



●第10回神戸女流文学賞受賞作

《第6回》

# オレンジ色の闇

舟木かな子

絵

岩島雅彦

「枝豆おいしそうねえ、どうもご馳走様。お片附けもうお済みなんですよ、ゆっくりしてってね。今夜はお喋りしたいわ」

長電話の続きにつきあわされるんじゃないかなわない、と思いつつながらも親密な気配の夫人に惹きこまれる。私を傷つけた事に気が咎めているのだ……。そう思う島子のなかに、贖罪意識があった。

サーモンピンクのアンゴラセーターと、黒リんズのロングスカートがその長身によく似合っている。こんなに時々の印象を変える人も珍しい。齢はいったい幾つだろう。カーリーヘアはのび切って後ろにひつつめられている。真近くみると、生え際の白いものや目尻の皺がそれなりの気品と成熟を添えている。

マホガニーのテーブルにテーブルに緑色のブランデー瓶が載り飲みかけのグラスもある。

「お食事は？」

「あたし孤りのときの食事はこれよ」

ボトルを目で指した夫人はうすくわらう。

この家に暮らしの匂いをうかがわせるものは殆んどない。テレビはどこにあるのだろう。木目の浮くオーク材の壁の隅に、古風な八角時計が人のように立っていて、出鱈目な位置で止まっている。窓のカーテンさえないのだ。ブラウン系の彩だけ閉じこめた部屋へ、どこからともなくすきま風が入り、鼻先を冷やしていく。タイムスリップした気分になる。

「こんな大きなお屋敷によくおひとりで。お酒でも飲み

たいお気持ち、わかります」

「……………」

紅茶を入れていた夫人は、薄茶色の透明すぎる目をつけて島子を見、ポットを揺すった。

ライトブルーのベネチアガラスの紅茶カップを島子にすすめると、夫人は自分のグラスにブランデーをつぎたした。

「さっきの電話ね、東京の友達からなの。いつまでも酔いどれていないで、そろそろ何か始めたら？ 中年真っ盛りじゃないのって」

「そうですよ、これからですよ、私たちは」

「……………」あたしはこれで十分満足してるんだけど、人様にはそうは見えないのねえ」

夫人の、向こうが透けてみえそうな目は火のない暖炉のあたりを漂う。掌のなかの琥珀いろの液体がかすかに揺れる。古めかしい欧風暖炉には、旧式な真鍮のガスストープが嵌め込まれている。暖炉口の装飾タイルは一枚一枚、ヨーロッパの森や田園風景を焼きつけた年代物である。網目に走った罅は歳月の痛みであろうか。

遠い天井の桔梗の花弁の形をしたシャンデリアからセピアカラーが落ちてくる。

化石のようだ、何もかもが、と島子は思う。

「お酒はいいわよ、孤りで何時間でもこうしていられる、退屈しない……………」落着くのよね」

わからない、私にはわからない、と島子は思う。やっぱり、どこかおかしいのだ。ふと、興味あるねえ、そんな雰囲気、と言った洋介の言葉を憶い出す。男の日常には理解できるのだ。島子は次の洋介と違う場面を考えて、また胸騒ぎを覚えた。怯える理由はない、単なる褒美、ありふれた夕食。言葉をなぞりながら島子は別の期待を考えていた。

「新しい環境に馴染むまで、いつも大変だった。主人の転勤が多かったから、五、六年ごとに住む場所が変わるのね。これでも前任地までは、地域の事や婦人の集まり

に積極的だったの。自分の人生はしっかり自分の手で握っている気がしていた……………」この家に戻ってきたとたん、どういうわけか、大事なものが変わっちゃった。今まで握んでいたものがどうでもよくなっちゃったの……………」それが、とっても満足なのねえ……………」不思議だわ」

「おつかれなんですよ。長年の疲れが出たんですよ。ご自分の家へ戻ってほんとされて」

ありきたりの社交辞令を言ってしまった、と舌打ちする思いの島子の上を、夫人の目が砂の彩のクラゲのように通り過ぎる。感情を宿さない目、私を苛ら立たせる目だと思ふ。

「やすらかに、じっとしていたい……………」でも、フッフ、時どき無性に熾<sup>はじ</sup>ぎたくもなるの、バカみたいに……………」氣まぐれに相手してくれた猫チャンがいなくなっちゃって……………」だから、自分で自分を話相手に、カラ騒ぎなどして」

吹矢を突き立てたまま踞<sup>くも</sup>ついて去って行ったヒマラヤンの姿が島子の臉を掠める。済んでしまったことだ、と汚れた雪の影を追ひ払う。飼主は何もしらないのだ。

ブランデーの芳香がカビの匂いを消していく。夫人は家や自分の体臭を変えたいために酒を飲んでいるのかもしれない。

「PTAでも地域の活動でも大変ですよ、人間の集まる場所必ず葛藤もあり、傷のつけ合いもあり、空虚感がつきまといます。奥さんの投げ出したくなったお気持ち解るような気がします」

自分の感慨を託して言う島子も、だんだんブランデーの香りに酩酊<sup>めいじん</sup>していくようだ。夫人は煙草を喫わないうしい。持ってくれば良かったな。島子は自分が煙草を持ち出すことで、夫人との距離が一挙に縮まりそうに思えるのだ。

夫人の目が島子にとまり、小首が傾いた。そういうのではないの……………」ちよっと、ちがうのよね……………」申し訳なさそうに口こもる。

島子は軽くなされた気がした。しかし異次元の生物

を見る日頃の思いから今夜は少し解放されていた。自分にとって不可解な生き物に接近したい気になっている。夫人の顔がセーターと同じ彩に染まってきた。息遣いがやや目立って、耳わきのおくれ毛が吐く息に揺れる。この部屋もこの人も、無機的に見えて、錆び切ってはいないのだ。垢と古色が降りつもり音もなく醜態をつづけ、徐々に別物へと。隠者の小宇宙のように。

「環境や暮らしに何かの変化がきたとき、人生の節目っていうのかな、何となく憶い出してしまふ風景があるのね。子供の頃のことなんだけれど……いいかしら、お喋りして」

心の奥でゆっくり起ち上がったものが促したかのよう  
に夫人の頸筋がすうと伸びた。色素の黴い目が宙に浮く。  
あの奥に何がある。

「三十数年も昔、あたしはひとりの男の子を殺してるの

——戦争中の頃のお話——

クロスという言葉がアルコールの匂いとともに吐き出  
されると妙に現実感がない。

「当時、国民学校の三年生のあたしは、母方の伯父の家  
へ縁故疎開したの。成長の早い都会っ子のあたしは、と  
びきりのノッポで痩せっぽち、村の高等科の子供と同じ  
くらいあって、今でいうイジメの対象になったわけね。

歴史的にも都会と農村の歪んだ感情があるし、伯母と母  
の確執もあって、学校でも家でも孤立無援の立場だった  
のね。あたしも体格的なコンプレックスからかなりひね  
くれてたの。極端に背中や脚を締め怯えた目つきで物陰  
に隠れてばかりいる女の子は村の子の攻撃本能を煽った  
みたいね。ノッポ、デカ一等兵、落第生、ションベンタ  
アレ、いろんなこと言われたわ。心理的なものだったと  
思うけど疎開してから思いがけずオネショの習慣がつい  
ちゃって、毎朝、土堀の裏壁にこっそり布団や下着を干  
していることが、二年上の従姉から部落中の子供に言い  
ふらされてね。ヤアイノ落第坊主ッ、ヤアイ、ションベ  
ンタアレ、おめの連れはこいつじゃノ」と学校の行き帰

り、生きた蛇や蛙や小石を袴に入れられた。伯母は伯母  
で、やくだいもない、のでえらい図体で、まあだネシ  
ョンベンか？そのお姫様ヅラはなんぞね、うちは百姓じ  
やけん、子供でもむだ飯喰らいは置いとけんのじゃッ、  
と怖い形相ね。居候に課せられた仕事はゴエモン風呂の  
水汲みと焚きつけ。庭の隅の湧き水を二つの桶に汲んで  
天秤棒で風呂まで四往復するのだけれど、八才には大変  
だった」

学童疎開の頃の話か、と島子はいんざりする。都市周  
辺の半農地帯で育った島子は同世代でも逆の立場。疎開  
っ子を迎えた側だった。そういえば夫人に似た女の子が  
何人かいたような気がする。西洋人のようなのべっとし  
た白い顔で毎日と替えひつ替えよそゆきの洋服を見せ  
びらかし、ちよつと勉強が出来るのを鼻にかけたり、村  
の方言にわざとらしくキョトンとしたり、クスツと嗤っ  
たり。その仕草が何もかも挑発的にみえたものだ。

「そのオ、男の子って、村の子ですか」

島子はコロシ嘶が聴きたいのだ。先を促す。

「ええ、伯父の家の隣の子ね、同じ年くらいなのだけれ  
ど、尙僕病に脳性麻痺の障害もあって未就学だったの。  
あたしが天秤棒の扱い方に悪戦苦闘している頃、いつ頃  
からか、その子が庭の隅にしゃがんであたしを見詰めて  
いることに気づいたの。あたしが千鳥足で庭を横切る真  
中あたりに小さな堀が切ってあって、その脇に置物みた  
いに坐っているの。身長は一メートルくらい。首の後ろ  
のチャンチャコが、小猿でも載っているふうに盛りあ  
がり、色のついた湧水を垂らしていた。夕方時間を測っ  
てもいるみたいに現われるの。湧き水の横から薪木小  
舎へ昇る径があり、小舎の向こう側をくだると地続きに  
その子の家ね。天秤棒は担ぐ要領がわかってる往復の足  
運びの途中、必ず二度や三度バランスを崩して桶の水を  
こぼしてしまうの。泣きそうになって立ち止まると、必  
ず同じ場所の稔栗頭のおでこの奥の目と出会ってしまう  
わけ。顔に涎を垂らし青洩をなすった顔はべかべかと銀





色が幾すしも走っていたけど、目は綺麗だったわ。口をきいてもらいたそうな目なのね。でもあたしは頑として無視した。村の子も従姉も囁かしててかこずき回すかだけ、誰も友達になつてくれない。あたしにはこんな子だけしか相手がいないなんて、どうにも我慢できなかった。戦況は不利に傾き、南方の玉砕、大都市空襲の情報を聴く頃は鄙の空にも偵察機や小編成機が通り過ぎるようになって、あたしの不安と苛ら立ちは日ましに募っていったわ。仲間はずれや嘲笑はますます大っぴらだし、お習字や帳面はぼろぼろになって戻るし、居候の身でひもじい思いも強かったわ。

そんな晩秋の夕暮れ、せむしの男の子は、奇妙な顔と咳をしながら、やって来たの」

やっと本題に入った。この分だと殺し、などと大袈裟な話ではなさそうだが、莫迦々々しい、と島子は思い済みませんがストーブをつけていただけませんか？と言った。

あら、ごめんなさい、気がつかなくて、と夫人はマツチ棒を握った。青白い帽子型のガス火が一行に並ぶと、傾いた夫人の横顔が別物にみえる。酔いが醒めている。サーモンピンクのセーターと同じ彩に染まっていたのに、いまはガス火と同じに蒼ざめている。自分ひとり酔ったり醒めたり体温を調節していて、客を寒さにふるえさせる、と島子は腹が立った。土蔵の中の儲えた匂いの酒盛りなど真つ平だ。島子は大仰に身を震わせて火の傍へ寄った。

「その子は、蜂に刺されまくったようなでこぼこ顔をしてたの。そう思えば四、五日顔を見てなかったから変わりように驚いたわ。でも男の子はいつものように堀のそばにしゃがんであたしの往復を見上げたの。傍を通を度、コンコン咳をしながら精一杯睜った目をあげ、なぜか手を突き出すの。話かけなどしてやるもんかと無視していたけれど、ちらちら盗み見てるとその子の全身が乗物に乗っているみたいなのがたがた震えてる。小さな目は真っ赤に潤み、くしゃみと咳で口も鼻も泡立ち、やっぱり只事でない。あたしは仕方なく天稗棒をおろしたわ。男

の子はよろめきながら立ち上がった。間近く見ると、背の瘤が岩のように大きく思えたわ。男の子の掌のなかに土偶の雛人形が握られていて、あたしの腹へ押しつけられた。極彩色がところどころ剥げ落ちていたけど優しく笑った女雛だった。あ、あげるけん、男の子は痰のからんだ声で言う。いらないッ、あたしは邪慳に手で払った。ともかくその子のぐしよぐしよの顔は穢かったし、必死な涙目も、微笑した土人形も不気味だった。早く逃げたくて天秤棒に手をかけた時、その子は激しく咳こみはじめた。凸凹の顔がみるみる紫色にひきつり手が宙を掻いてぐらっと倒れてきた。あたしは思わずギョッと叫んで力いっぱいその子を突き飛ばしていた。その子は横とびにふっとんだわ。足の堀際の石にひっかかりただけ

ど頭は青藻の浮く堀へもろに突っこんだ。あたしは夢中で家へ駆け戻った。その時、どこじヤツ、精一ノと叫ぶ隣のお婆さんの声が聴えたの。裏木戸に隠れたあたしの耳へ、小径を駆けおるお婆さんの登音と金切り声が響く。精ちゃんッ、どきちゃんしたな、なしてこげなぬねねずみじゃ、おおう、冷かろう、怪俄はないか、ハシカの熱が高いちゅうに、ちよっと目を放したすきに抜け出して、どげんしようぞ……。

お婆さんの声は涙にくもって、ああ、神様、助けてつかあさい、この子を助けてと消えていく。あとで庭へ戻って水溜りに転がった女雛をみた時、不吉さにふるえたわ……その子は二日後に死んだの。ハシカから肺炎になっていたのを知らなかったの」

「……死んだんですか」

「小さな木の柩が、村はずれの砂丘の墓地へ運ばれていたわ。あたしは葬列のあとをこっそりつけて行った。その墓地は、日本海の潮風が狂暴なまでに渦巻く松の疎林に囲まれている処。その日もしぐれまじりの強風が海を荒らして、ドーン、ドーンと太鼓のような音が響いていた。葬列の人々は昔風の蓑笠姿で濡れそぼりながら砂丘を越えて行った。白い小さな柩の上にも薙がかけられ、

人々の後姿とともに雨を吸い、黒ずんで、ささくれ立って……砂や雨風になぶられ傾いたり停まったりしながら少しずつ小さくなっていく。あたしは砂丘のラッキョウ畑で見送ったの。

赤紫のラッキョウの花が狂おしくはためく根元に、握りしめてきたあの子の女雛をそっと埋葬したの。耳のそばで、雨と砂と風が競い合って猛々しい笛を鳴らしていた。海は盛り上がり白い大きな船のような波頭を次から次へと繰り出し、あたしの心臓の音と響き合った……。その夜、泣きながら母に手紙を書いたわ。何が何でも迎えに来て下さい。空襲で死んでもいいのです。帰りたい……」

「……………」

島子のなかにも、その海鳴りは響いた。テレビの画像でみたラッキョウの花の不思議な形と彩が舞った……。細い花弁の陰鬱な紅色、白い柩、農家の庭、堀……。それらは島子へ手を延ばし、遠くの何かを手繰りよせる。

「海辺の墓標って、見たことあって？」

「いいえ」

「そこは砂丘の奥の林のなかかなんだけど、墓は細くて小さいの。文字も削りとられて華奢な指先、赤茶けた爪のようだったわ」

子供の指先のような墓々が海に向かって佇つ風景——赤茶けた爪、爪のような目、白い柩、裏木戸の井戸——

「青春無限」の文字。

島子に、遠い夢の光景が生々しく立ち上る。

「誰にも、忘れられない風景であるのね。こけし型の素朴な土人形や流し雛をみかけた時、奇妙にひっかかっていたの。長い間、解らなかった。今はね、存分にこの風景と向き合ってみようと思ってるの。あの子を殺したあたしっていったい、何だったのかって」

「……………」

「どうかしたの？ 考えこんじゃって。あなたもなにか、遠くを憶い出したのかしら」

△つづく▽



## from The Kobeco



今年も咲きました、サンバの花が

★月刊神戸っ子サンパチム  
サンパ教室生徒募集  
一、年令は中学生以上  
一、入会金／5,000円  
一、レッスン料／3,000円  
(一カ月)  
一、場所／21C(三宮、中央区役  
所北隣り)「サンバル」7F  
一、とき／隔週火曜日午後7:00  
一、ダンシングチーム指導  
小泉美喜子／安田美佐枝／八島房  
子・パークション指導  
ミカエル・川上  
■お申し込み  
21Cカルチャーセンター

★29110210 家沢  
月刊神戸っ子編集室  
★33112246  
★エスコラ デ コウベッコ  
八月刊神戸っ子サンパチム  
今年で16回目の出場です。今年  
の神戸まつりのテーマは「花」。エ  
スコラ デ コウベッコも、「花  
と女神」を全体のテーマとして、  
フロアには新谷鉄紀先生による  
女神が登場しました。恒例のブラ  
ジル料理店「ゴカババ」の本  
場サンパも、いつになくハッスル、  
大ワイパーぶりを発揮。17日の  
中央ふれあいパレードにはじま

り、ユニークな寺院を訪ね歩いた  
りするもの面白。  
島に思づくヒンズー教の文化遺  
産や珍しい手工芸品、キンタマ  
ニの素晴らしい眺望を楽しめる神秘  
の島です。  
出発日 6月9日・毎月曜出発  
費用 164,000円より  
行程 大阪発→バリ島(夜)着  
2日目4日目バリ島滞在  
5日目午前バリ島→大阪  
申し込み先、問い合わせ／日本交  
通公社・神戸京町支店  
電話 078-3332-5829

## talk and talk



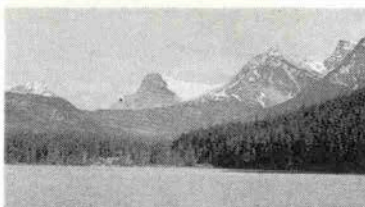
西ドイツ・ハンブルグの街

★神戸っ子の皆様お元気ですか？  
私はしばらくヨーロッパをまわっ  
て、今ハンブルグに住んでいます。  
ここはとても木が多く、これか  
らヨーロッパでも屈指の美しい  
街になります。近くにアルスター  
という湖があり、いつもそこを散  
歩して自然を楽しんでいます。  
ヨーロッパはどの国もんびりし  
ていて、つくづく日本は忙しい国  
だと感じています。  
ペニー毛皮店／大島智恵V  
★前略  
朝日会館のチケットと市立博物  
館の券、どうもありがとうござい

ます。両方とも使わせていただき  
ました。もう一週間はどで会社の  
新人研修が終わるのですが、何と  
か最後まで持ちこたえられそうで  
すが、まだまだ忙しい日が続けそ  
うです。頑張っているかと思ひ  
ます。ハコウベ・ドラマ・スクー  
ル10期生・野村眞代V  
★五月十一日付、朝日新聞の記事  
で、月刊「神戸っ子」の存在を知  
りました。私も一九二六年(大正  
十五年)生まれの「神戸っ子」で  
す。淀長さんのファンでもあり、  
「映画発祥の記念碑」の記事、注  
目して読みました。生まれて六十

年、神戸をはなれて五十年、古い  
てふるさとをなつかしく思ひま  
す。 八高橋市 大和廣次V  
★詩に関心のある方、同人詩に参  
加してませんか。  
同人詩を送りますので、切手5  
00円分を同封して下さい。  
〒531 大阪府大淀区大淀南1-6-1  
4 大淀スカイハイツ1  
★初心者向けの詩の同人会です。  
月刊誌「雲と麦」90頁を発行。大  
阪で年三回集会、切手500円で  
すぐ送ります。〒133 東京都江戸川  
区西小岩3-33-20 工藤一麦

## Travel Corner



レイクルイズとカナディアンロッキー

★バンクーバー・カナディアンロ  
ッキー7日間  
スキーマッカ、バンフの夏は  
避暑客でにぎわう。カナディアン  
ロッキーのふところに抱かれて、  
のんびり過ごすのは素敵です。  
ひっそりとたたずむバンフの駅  
に降りたつと、心はもうお城のよ  
うなバンフ・スプリングスホテル  
へ飛んでいます。  
100年近い歴史をもつ豪華なホテ  
ルが、メルヘンの世界へと誘いま  
す。  
ゴンドラでサルファーマン山に登れ  
ば、ロッキーの山々が360度の大パ

ノラマで迫ってきます。  
出発日 毎月曜発  
行先 バンクーバー、バンフ(カ  
ナディアンロッキー観光)、  
カルガリー  
費用 322,000円  
申し込み、問い合わせ／郵船航空  
サービス棟(フラワロード)  
電話 078-25117611  
★南十字星が輝くアイランド  
ーバリ島パカンス5日間ー  
神々の住む島バリでたっぷり楽  
しむマリナライフ。閑にゆけたサ  
ーファー達と神話に耳を傾けた

年、神戸をはなれて五十年、古い  
てふるさとをなつかしく思ひま  
す。 八高橋市 大和廣次V  
★詩に関心のある方、同人詩に参  
加してませんか。  
同人詩を送りますので、切手5  
00円分を同封して下さい。  
〒531 大阪府大淀区大淀南1-6-1  
4 大淀スカイハイツ1  
★初心者向けの詩の同人会です。  
月刊誌「雲と麦」90頁を発行。大  
阪で年三回集会、切手500円で  
すぐ送ります。〒133 東京都江戸川  
区西小岩3-33-20 工藤一麦



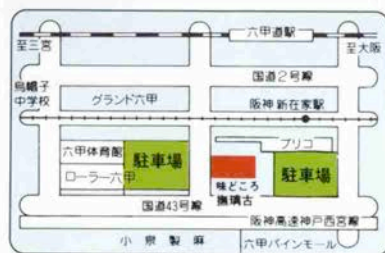




当店は、「グランド六甲」ボウリングセンターの姉妹店です。ボウリングとお食事のセットも用意致しておりますのでどうぞご利用ください。



蒲焼定食 ¥2,500



● 仕出し・ご宴会のご予約も受け賜ります。

● 営業時間／午前11時30分～午後10時  
● 午後2時から5時までは喫茶だけでもご利用いただけます。

神戸市灘区新在家北町二丁目一番  
電話(〇七八) 八四一―九五五五

味のこころ  
**徳璃古**



蒲焼定食 ¥2,500

伝承の味をお楽しみ頂いている撫璃古の逸品に新しい味が加わりました。鯛の造り、ひらめのうす造り、天ぷら、またお昼さがりには(くずきり)を緑の中で心ゆくまでご賞味ください。



# 神戸のうまいもんとドリンキング

## ★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭  
布引店 ☎231-6300 三宮店 ☎332-3003 住吉店 ☎453-3737  
兵庫駅前店 ☎575-5306 ポーアイ店 ☎303-1188

北海道料理 蝦夷  
中央区中山手通1-4-13  
東門前西門会館ビル1階 ☎331-7770

和食 くれなゐ  
三宮生田新通側中央KCビル2F ☎331-0494

料亭 布引大しん  
中央区熊内町4-8-19 ☎221-1945

たに焼 たちばな  
三宮センター街(旧御筋) ☎331-0572

以茶師食地 五事  
炭焼ステーキ 元町3丁目山側 ☎391-3156

炭焼やきとり トリドリ  
中央区北長狭通2-5-1  
タイシンサンセットビル2F ☎391-3028

そば 地木 曽路  
手打ちうどん フラワーロード市役所前KビルB1F ☎231-1295

鮎 花銀  
中央区二宮町3-10-16 ☎222-2323

どじょう 吾作  
中央区元町通2-7-20 ☎321-0539

鍋・しゃぶしゃぶ 三十三間堂  
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

刺身 銀坐  
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

手打そば 庵  
市役所花時計北・ハニービルB1 ☎331-0260

季節茶屋 一輪一房  
中央区三宮町1-8-1  
さんプラザB1F ☎331-2280

天ぷら 天ふじ  
中央区北長狭通2-5-17 ☎392-3630  
サンセット21ビル1F

SAKE & KAISEKI 喜兵衛  
中央区山本通2-1-1 ☎242-5411  
コーナーハウス2階

懐石料理 馳走  
中央区山本通4-26 ☎222-6022

蟹すき 千石船  
郷土料理 さんちか店 ☎391-4875 山手店 ☎391-9314

活伊勢海老料理 中納言  
神戸プラザホテル店 ☎331-7918 元町東店 ☎392-1685

懐石料理 楽珍  
阪急西口店/阪急三宮西口北レイナープラザ3-4F ☎321-5200  
宴会場/神戸三宮生田路 西村ビル3-4F ☎332-1717

## ★各国料理

レストラン やまと  
中央区生田町1-4-20 ☎242-2020

レストラン 皮くあらわ  
中央区中山手通2-15-8 ☎221-8547-231-3315

ステーキハウス グリル青山  
中央区下山手通2-14-5(トアロード) ☎391-4858

スキャンディビア料理と世界の民族音楽の店 ゴックスタッド  
中央区山本通3-1-2 回教寺院前 ☎242-0131

ステーキラウンジ 果林  
神戸プラザホテル2F(元町駅前) ☎331-4558

すていきハウス 長崎  
神戸市中央区布引町2-3-16 ☎221-1086

レストラン 花扇  
中央区元町通1-3-6 Lビル2F ☎331-8911

メキシコ料理 ティファナーナ  
中央区中山手通1-21-13  
パルココーポラスビル1F ☎242-0043

フランス料理 ビストロドゥリヨン  
中央区山本通2-13-6 ☎221-2727

レストラン 麻布キャンティ  
中央区北野町4-1-12 異人館倶楽部 ☎222-5380

ポリネシア料理 海賊船  
神戸港第4突堤ポートターミナル ☎331-0301

シーフードバー ムーニークルーズ  
三宮・生田路 ☎331-8980

喫茶・レストラン カフェパウリスタ  
三宮・トアロード(パウリスタビルB1) ☎391-0061

ステーキハウス れんが亭  
中央区下山手通2-5-5 ☎331-7168

BARBECUE & STEAK 六段  
中央区元町通3-8-4 ☎331-2108

フランス料理と神戸ビーフ レストランフック  
中央区東町通2-9-11 ☎321-3453  
321-3207, 332-4129

フランス風中国料理 夢亭  
中央区山本通2-1-13 ☎332-6694

サンパとブラジル料理 コパカバーナ  
中央区中山手通2-1-13 ☎332-6694

ドイツレストラン ハイデルベルグ  
中央区山本通2-8-15  
ロースターニング2F ☎222-1424

ドイツワイン・コーヒー・ブレイク ロータ・ローゼ  
中央区北野町4-9-14 ☎222-3200

シルクロード料理 ぶはら  
スバイスレストラン 三宮町2-3-9 タキビル2F ☎331-1734

神戸ビーフ望屋飯店 和黒くわこく  
中央区中山手通1-24-1  
ビルサイドテラス1F ☎222-0678

スコッチ&ローストビーフ ガスライト  
神戸ワシントンホテル9F ☎331-6111

フラメンコとスペイン料理 エル・パンチョキタノ  
中央区北野町3-2-4  
アールド・マンション1F ☎241-1344

中国料理 萬壽殿  
中央区中山手2-20-4 ☎231-4531

フランス料理 ルー・サロメ  
中央区中山手通2-3-7  
第2大門ビル1F ☎392-1251

北イタリア料理 ベルゲン  
中央区山本通2-3-2 ☎241-6952

炭火焼肉 キムズギャラリー  
中央区中山手通2-3-19  
ロータリーマンション中山手1F ☎332-2900

ステーキハウス 伊藤  
中央区御幸通7-1-20 大信ビル8F ☎232-3031

炭焼ステーキ フランス料理 GOONY KITANO(ゴニイ)  
中央区北野町4丁目 ☎242-2562

神戸風レストラン 能芭亭  
中央区北野町2丁目10 ☎291-0661

フランス料理 シャンテクレール  
三宮ターミナルホテル4F ☎232-1682

フランス特産料理 トウールドール  
中央区東山公園展望台 ☎241-0168

ステーキ&ドリンクス 神戸館  
中央区下山手通2-2-9  
アマビル1F ☎321-2955

広東料理 神戸元町別館牡丹園  
元町通1丁目協和銀行北側小路西入る  
☎331-5790・6611

レストラン ラ・ターブル  
神戸市中央区山本通3丁目3番8号 (パールビルB1) ☎241-3170

インド料理 ゲイロード  
中央区東山通3-7 (両生舎ビルB1) ☎231-4359・7156  
中央区西山通3-2-6 (中央市民病院ダイエービル1F) ☎302-5728・5729

韓国宮中料理 鳳仙  
中央区北長狭通1-6-10 ニューキャスルビル6F ☎391-2147

★喫茶 喫茶 たちばな  
中央区元町通3-9-2 ☎391-1051

喫茶 ガーデニア  
中央区東町113-1 大神ビル1F ☎321-5114

喫茶 ガーデニア  
中央区三宮町3-8 大和ビル ☎392-4004

LE CAFE ガレ  
中央区山本通2-3-14 ☎242-7144

宮水のコーヒー にしむら珈琲店  
中山手・中央区中山手通1-26-3  
☎221-1872-231-9524

三宮店・国鉄三宮駅前 ☎241-2777  
センター街店・中央区三宮町10-27 ☎391-0669  
北野店・山本通2-1-20 ☎242-2467  
(会員制) 3F事務所 ☎242-1880  
阪急・三宮東11山側 ☎332-5727

珈琲 モーツアルト  
中央区山本通2-6-11  
グランドマンション1F ☎241-3961

珈琲 ん  
中央区三宮町2-9-6(トアロード) ☎391-1589

喫茶 英屋  
神戸国際会館前 ☎251-4562

喫茶 館 葡萄屋  
三宮センター街3丁目 ☎391-9006

喫茶 館 西屋  
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎232-4643

デザート喫茶 ぶどうの木  
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎251-3231

ウーロン菓子 モーツアルト三宮  
中央区東山通8-1-29  
カサハラビル1F ☎251-3616

ウーロン菓子 モーツアルト元町  
中央区三宮町3-1-3  
神戸大丸山側 ☎332-0886

茶 所 ナイル  
中央区下山手通6丁目2-7 ☎341-7376

喫茶 モンブラン  
フラワーロード市役所前Kビル1F ☎231-3605

コンビニ カフェ・ド・パリ  
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

TEA ROOM & LITTLE SHOP ファミリア北野坂ハウス  
中央区北野町2-8 ☎222-3535

純喫茶 元町サントス  
中央区元町通2-3-12(元町通1番街側) ☎331-1079

コーヒーラウンジ City of City  
中央区三宮町3-9-1 ☎331-1117

ティー&スナック エポック  
中央区元町通3-8-8(浜側) ☎331-3694

喫茶 テルミニーニ  
中央区国鉄元町駅構内 ☎332-1682

炭火焙煎珈琲 珈琲倶楽部  
神戸市中央区北長狭通1-10-6(生田路)  
ムーンライトビル1F ☎332-2016

炭火焙煎珈琲 萩原珈琲店  
神戸市中央区中山手通2-21-3  
☎222-1457

Salon & Cafe BLUE MOUNTAIN  
神戸市中央区八幡町3-6-16  
(阪急六甲駅下車南15分) ☎221-3886

TEA LOUNGE T/O/A  
神戸市中央区下山手通3-1-15  
☎331-4412

フルーフショップ ベニマン  
神戸市中央区北長狭通4丁目3番24号 ☎331-8584

★CLUB

c l u b 飛鳥  
中央区中山手通1-2-6 ☎331-7627

c l u b 小万  
中央区東門前中島ビル3F ☎391-0638・4386

Member's Lounge 異人坂  
中央区北野町2-9-22(三本松不動北) ☎222-2001

c l u b さち  
中央区下山手通2-17-13 ☎331-7120

クラブ 千  
中央区下山手通2-12-6 ☎391-1077

c l u b なぎさ  
中央区北長狭通2-11-2 ☎331-8626

クラブ るらん  
中央区中山手通1-3-1 ☎331-2854

c l u b Moon Light  
三宮・生田路Club ☎331-0157 | Bar ☎331-9554

c l u b コトブキ  
中央区三宮通1 ☎331-1875

★STAND & SNACK

レストラン BAR 薔薇屋  
中央区北長狭通5-5-22 ☎351-4311

サロシアルバトロス  
中央区中山手通1-22-10 ☎231-3300  
大和ナイトクラブ2F

ブティック エトワ  
中央区三宮町3-8-12 ☎332-1755  
神戸トアロード三宮センター街西入口 スカイ・アビル3F

スナック 雅子  
神戸市中央区北長狭通1-5-9 KCBビル3F ☎332-0051

Theater pub トム・キャンティ  
中央区下山手通2-8-2 ☎331-2122  
神戸ワシントンビル1F

スタンド グラムール  
生田路ラビビル地階 ☎331-4637

サロシ 神戸時代  
中央区中山手通1-23-10  
モンテ・コッポビル ☎242-3567

カナルラウンジ サヴオイ  
高麗山側 赤木の店 ☎331-2615

ミュージックラウンジ サントノーレ  
トアロード 中央区下山手通2-5-6 ☎291-3622  
北野店 中央区中山手通1-22-10 大和ナイトクラブ2F ☎221-3886

スタンド 千里  
中央区下山手通2-11-1 ☎331-4730  
K.S.Mビル1F

蕎麦 関でっさん  
中央区北長狭通1-5-12 ☎331-6778

STAND マシユケナダ  
中央区中山手通1-4-6 ☎331-5587  
ユーベルビル4F

Adult Disco セキーナ  
中央区加納町4丁目7-11 バレ北野坂ビル8F ☎332-0666

東広光夫のミュージックサロン ティファニー  
中央区中山手通1-22-13 ☎241-1771

Wine and Something 珍地理屋  
中央区中山手通1-22-10 ☎242-0288  
大和ナイトクラブ1F

レジャービル 西村ビル  
中央区北長狭通2-12-10(生田路) スーパーステーション  
ランドハウス45rpm 虎造 豊 三ツカヤクラブ

スタンド かてな  
中央区中山手通1-7-10 英館ビル1F ☎331-1316

LOUNGE パルテノン  
中央区加納町4-8-13 高橋ビル3F ☎391-4123

スナック アダルト  
中央区北長狭通1-20-2 笹原ビル5F ☎321-5885

CAFE RESTAURANT & BAR MARLENE  
中央区北長狭通1-2-13 ニューリッチビル5F ☎331-9050

らうんじ 沢村  
中央区中山手通1-4-10 平和楼ビル3F ☎332-2695

ラウンジ アンフルール  
神戸市中央区北長狭通1丁目5-1 大山ビル4F ☎331-2071

ラウンジ クリスタル  
中央区北長狭通2丁目5-1 タイシンサンセットビル6F ☎332-2751

PRIVATE SALOON コートダジュール  
中央区中山手通1-22-113 ヒルサイドテラス4F ☎222-7222

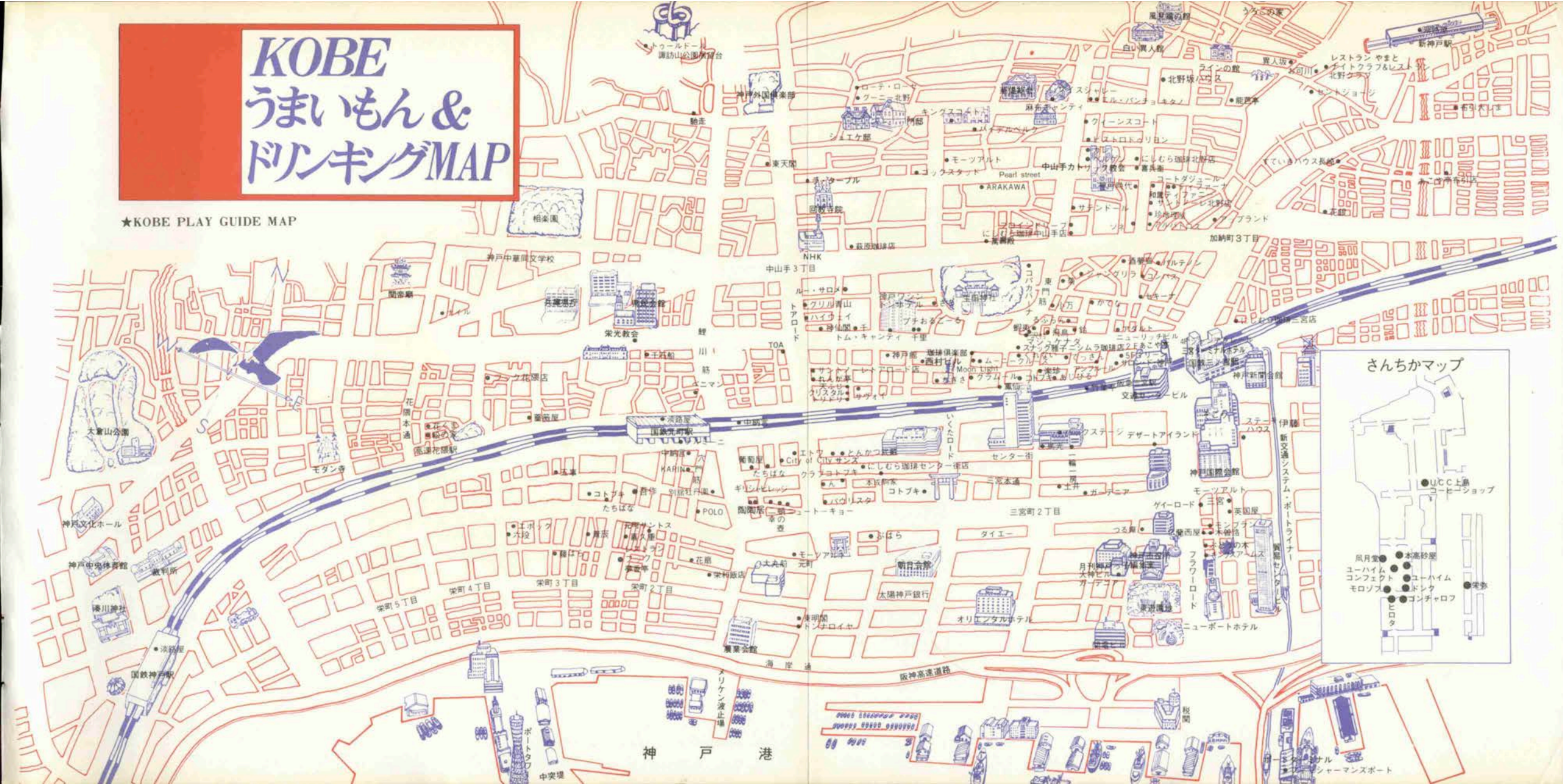
会員制囲碁サロン サロン・ド・神戸  
中央区北長狭通1-2-13 ニューリッチビル10F ☎331-1547



# KOBE

## うまいもん & ドリンク MAP

★KOBE PLAY GUIDE MAP



さんちかマップ





# 品味珍奇

別館牡丹園 料理長 葉 炎山



〈左〉鮭の梅肉蒸し 〈右〉苺菜と豆腐のスープ

## 美味一品



⑤

トシ クワ マシ テインケイ  
おすすめ一品 冬瓜炊田鶏  
(とうがんと鮭の煮込み)



葉 炎山さん 〈葉水永真珠商会代表〉

神戸で戦前から真珠業を営む二代目の葉さんは、宝塚歌劇団期待の新人、輝明さんのお父さま。「娘の負けず嫌いな性格は私に似たのかも(笑)宝塚歌劇は男性にも気分転換になって良いですよ」末娘の明さんには滅法甘いそう。「家族全員この店のファンです。私は蛙が好物で、特にこれからの季節は美味しくて食欲がそそられるね。苺菜のスープも栄養満点だよ」とゴキゲン。

当店は本店も支店もございません！

広東料理  
**神戸元町別館 牡丹園**

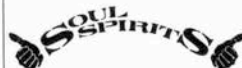
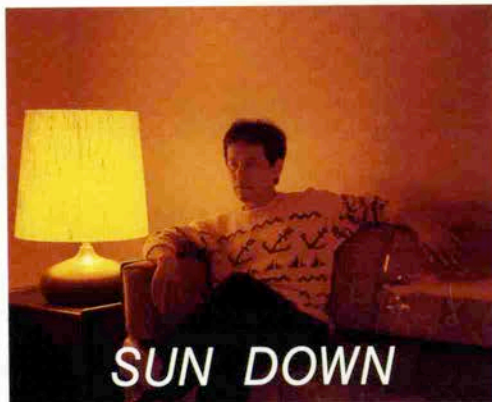
元町通1丁目協和銀行北側小路西へ入る  
☎331-5790・661111AM~8:30PM 第2、3水曜休(但し、12月は無休)



# YOSHINORI ANDO ORIGINAL LP "SUN DOWN"

6/1 発売

SOUL SPIRITS



SIDE ONE SUN DOWN  
GONNA KEEP ON LOVING YOU  
LOST IN THE MOONLIGHT  
SKIPPING WITH THE CAKE WALK

SIDE TWO ALMA DE DIOS  
YOU ARE SO FAR AWAY  
WITH YOU  
SUN DOWN—SOLO VERSION—

All arrangement by Yoshinori Andoh

皆様方に愛していただいたサント・ノーレも17年目を迎えさせていただきました。紙上からではございますが、皆様方の御愛顧に対し、心からお礼を申し上げます。

17周年目の記念として北野店オルフェ・安藤義則の初のリーダーアルバム“SUN DOWN”を出させていただきます。全曲オルフェのオリジナル。どうか安藤義則の“心”を皆様に聴いていただきたくお願い申し上げます。

サント・ノーレ・オーナー 中谷衣里

## Soul Spirit Musicians

安藤義則	leader・piano	西口よしゆき	guitar
門田茂	drum & percussion	鍋木修	tenor sax
奥田勝彦	Bass	土井あきら	key boards

## Guest Vocalist

Calvin Romans	from U.S.A
Brass Section	from Scratch

Music Lounge  
ST・HONORE

# St・HONORE 17th INVITATION

おかげさまでミュージックラウンジ《サントノーレ》は  
17周年を迎えました。

心に伝わる LIVE STAGE をモットーとする5人のエンターテイメントで Happy & Heartful な夜をお過ごし下さい。  
シェフ 神野哲也 による フランス料理のコースも御用意し、  
バイキング・スタイルのパーティーもバンドと共に……

巾広いレパトリーでお贈りする佐藤修治のピアノひき語り。御一緒にハッピーなひと時をお楽しみ下さい。



## ヒステリック・エリ・バンド

リーダー・オルフェ 安藤義則 ボーカル・サント・ノーレ・オーナー 中谷衣里  
ドラムス・スティーブ 内藤博 ボーカル・フレディ 古家幸夫  
ベース・エディ 吹田善仁

Tea Time 12:00～6:00

Wine Time 6:00～12:00



ミュージック・ラウンジ

# サント\*ノーレ

### 北野店

神戸市中央区中山手通1-24 ダイワナイトプラザ(象のあるビル)6F  
☎(078)221-3886・241-1710 無休 6:00PM～1:00AM

### トアロード店

神戸市中央区下山手通2丁目5-16  
☎(078)391-3822・391-9055 無休 12:00PM～12:00AM



SHOPPING

# JUNE —さわやかギフト—

まごころ伝えます、KOBÉからの贈り物



● 手づくりの心をつたえる  
北野坂店 ☎332・2731  
**Cascade**  
北野坂の正面玄関にある人気ショップ、カスカード北野坂店。新しく誕生したシモンズコーナーが好評です。



● ベッ甲  
**太田ベッ甲店**  
元町1番街山側 ☎331・6195  
琥珀とベッ甲のコントラスト彩やかなブローチ。6月の空の下、あなたのセンスがキラリと光ります。



● アクセサリー・小物雑貨  
**ユアーズ**  
中央区山本通2・14・26 ☎251・5363  
ヨーロッパのエスプリ漂うアクセサリの店YOURS（ユアーズ）オーブン。ステキな出会いをお届け致します。



● 画材・額縁  
**末積製額**  
トアロード・大丸前 ☎331・1309  
モンマルトル、ラバンアージュを描いた一枚の絵。末積製額から、パリの香りをとお届けします。

## 日中友誼葡萄酒

### 中国の味わい豊かにワイン登場

風光明媚な中国の中でも、ひととき美しい海と山の街山東省。古来、指折りのぶどうとブランデー造りで定評のある烟台市蓬莱地区から、日中の合弁会社によって作り出された蓬莱閣(白ワイン)と煙臺山(ロゼ)が、いよいよ日本にお目見得。中国料理を囲むテーブルにまた新しい喜びが加わります。



小売価格/1,200円・720ml



王 鮑惠美  
〈神戸元町別館牡丹園〉

中華料理は、新鮮な質の良い材料を選び抜いて作るのがポイント。今日はフランスでも珍味とされるキヌガサタケが手に入ったので、珊瑚蚌膠釀竹筍を作ってみました。これに合わせて碧緑金銀鮑片に當紅脆皮鶏となかなか豪華メニュー。その日の気分、メンバーに合わせてバラエティにとんだお料理をワイワイ騒ぎながら楽しむ中華料理に、気軽に飲める中国ワインはぴったりです。



ワインの取扱い・お問い合わせ先

業務用酒類卸



カネキ酒販株式会社

〒650 神戸市中央区港島中1丁目2-2

(078)303-0600



4/23オープンいたしました

メンバーズクラブ彩



＊メンバーズクラブ彩。はエグゼクティブのためのナイトライフベースです。ハイクオリティなオフ・タイムを＊彩。でゆっくりお過ごしてください。

〒650 神戸市中央区加納町4丁目8-7  
北野坂〈FBIビル6F〉  
PHONE (078)392-0156





おかげさまで創業23周年

《トム・キャンティ》は5周年を迎えました

4.23.チャリティナイトより

思いがけない大勢の皆様のご参加をいただき心から感謝いたします。

当日の収益は来年間港 120年を記念してメリケンパークに建設される映画記念碑にチャリティさせていただきました。

代表取締役 榊 晴夫

Restaurant Bar  
**Tom Chianti**

トム・キャンティ

●予告 7月10日バリ祭・大木庫子来店

神戸市中央区下山手通2丁目11-5 TEL (078) 331-2122  
神戸ワシントンホテル1F

営業時間：PM5:00～AM2:00(年中無休)



楽珍の調理の真髄は  
おもてなしのこころ  
四季つれづれに  
芳醇な日本の味と香りを  
おくりいたします。

政府登録国際観光レストラン

懐石料理

楽珍 神戸

阪急西口店/阪急三宮西口北ラインボーラザ3~4階 ☎321-5200代  
宴会場/神戸三宮生田筋西側西村ビル3~4階 ☎332-1717



「落ち着いた店内、背中からきこえてくるジャズが心地  
好い」と、わざわざ遠方から来店する、真辺寿波子さん  
(左)と藤井三香さんは、大阪の船会社時代の同期。

JAZZ & WHISKY HOUSE  
**SATINDOLL**

中央区中山手通1 富士産業ビル1F

☎242-0100 無休



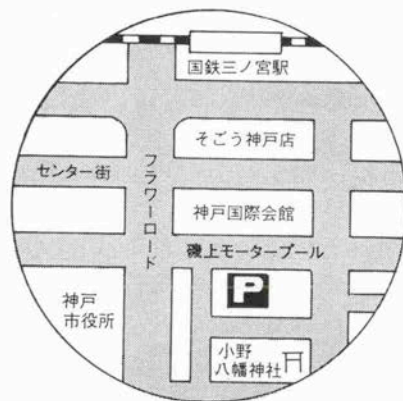
パーティ、予約受付 飲みもの等3,000円より  
夜のお食事は予約の上、お越し下さいますよう。

**RESTAURANT SALUTE**

14-13, 3chome kitano-cho chuo-ku kobe-city  
phone BF/(078)251-9060 毎月曜休 AM11:00~PM9:00



ビジネスに!  
ショッピングに!  
ご利用ください



## 磯上モータープール

● 収容台数 350台  
● 月極駐車可  
● 年中無休  
(神戸国際会館前) TEL (078) 251-2662 (8:00A.M.~11:00P.M.)